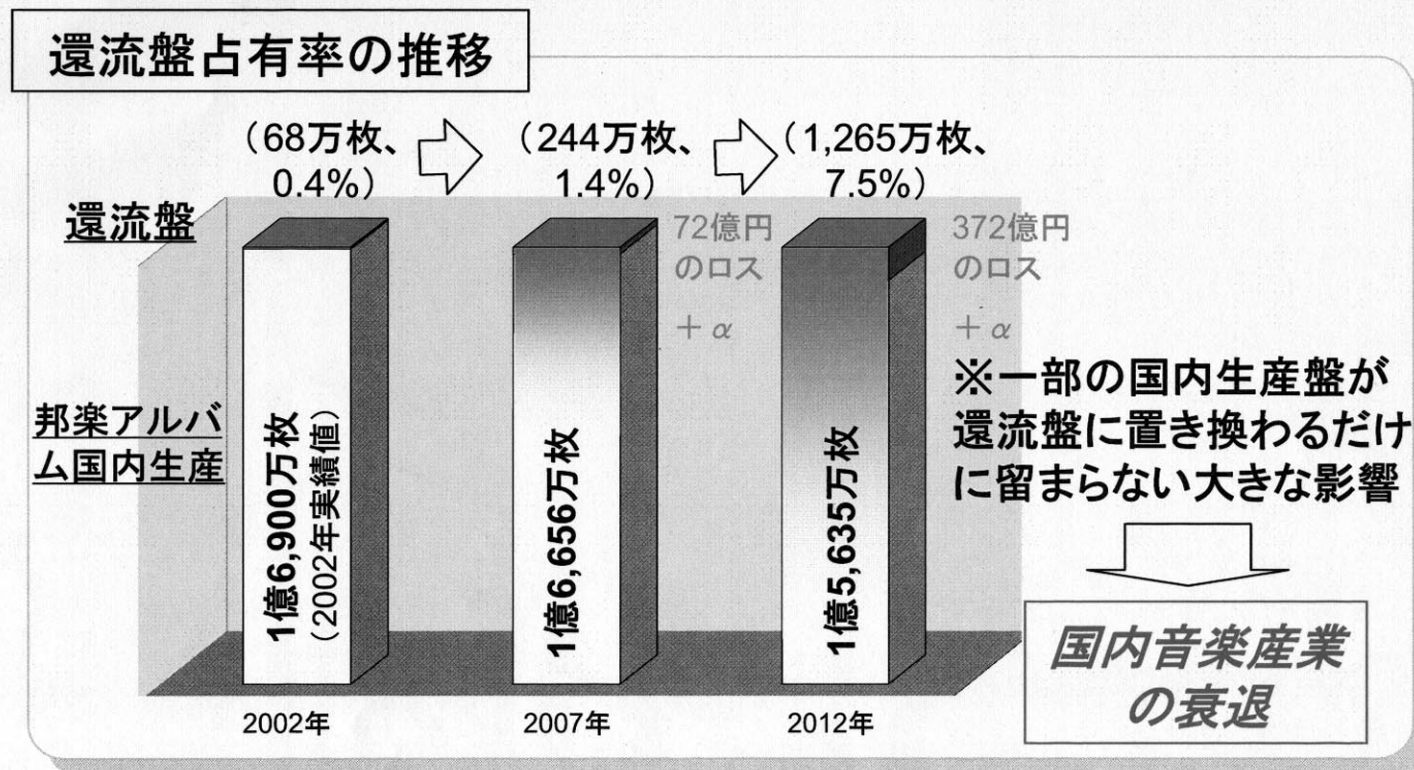
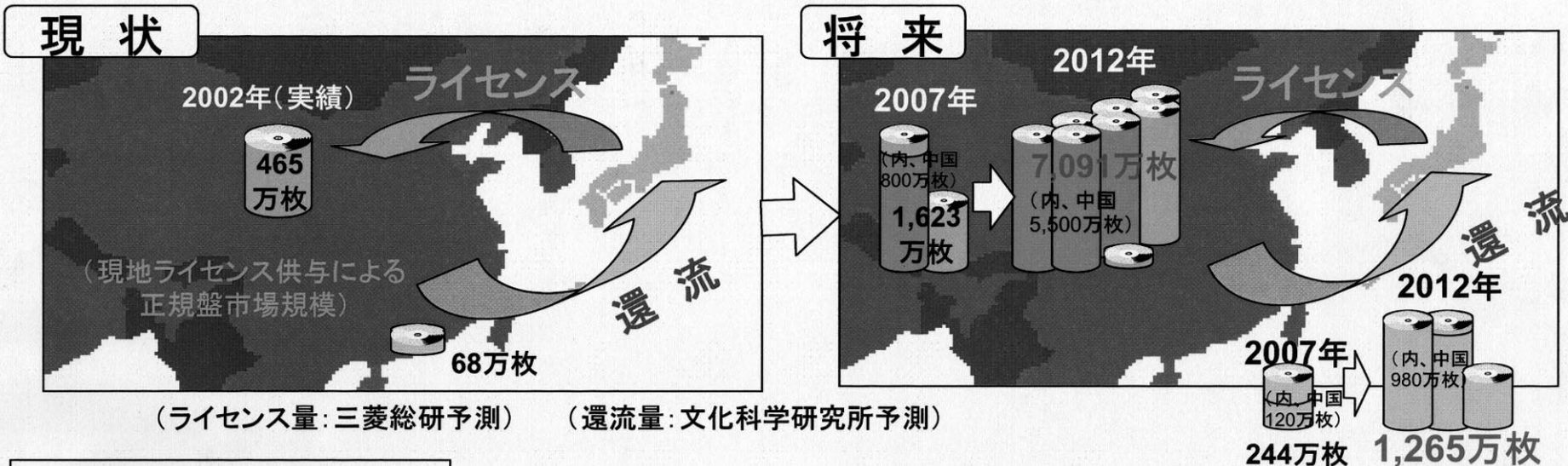


## 2. 予測される日本音楽の需要と還流量



**還流盤との圧倒的な価格差**

予測される中国のレコード価格

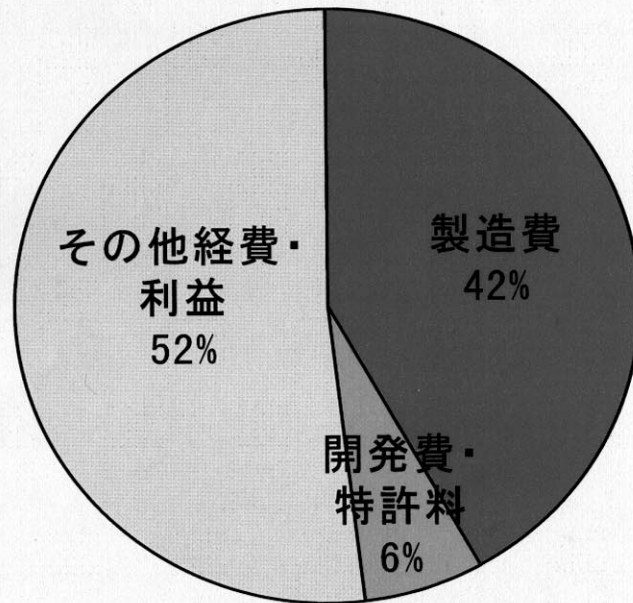
2002年: 238円  
 2007年: 330円  
 2012年: 296円

自助努力では解決し得ない

# レコードと工業製品の違い

## コスト構成比

国内工業製品  
(例:ビデオカメラ)

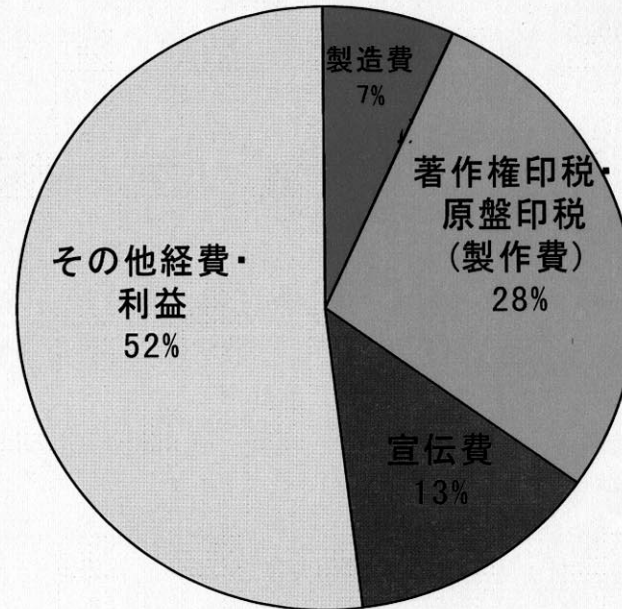


同じ製品を多数のメーカーが発売(代替性あり)

原価に占める製造費の割合が高い

↓  
アジア地域で製造することによってコストダウンが可能

国内レコード  
(例:新譜ヒット商品)



レコードは1枚ごとに異なる(代替性なし)

原価に占める製造費の割合が極めて低い

↓  
アジア地域で製造してもコストダウンにはならない

# 国内商品と還流商品

(アジアのユーザーが強く求める国内盤と同一のパッケージデザイン)



(ライセンス商品)  
還流商品



国内商品

